

歯車はどっちにまわる？ 動きの連鎖・心的推理

1) ひも(チェーン)を引っ張るとそれぞれ歯車はどっちに回るかを指先で試み、矢印の矢先を塗る。
2) この場合、歯車に握っているの、一つ増えることに回転が反対になることに気づかせる。(偶数の場合反対方向に、奇数の場合は同方向に回る)

a) 動きの連鎖を推理する空間の認知。動きを想像する作業は時間の推移に伴う変化を追う4次元の認知。
b) 一本のチェーンから歯車に伝わる動きの方が、歯車から歯車へ伝わる動きよりも直感的に考えやすい。歯車から歯車への動きの予行的課題である。

Date
Note
評

